

学校だより



射水市立小杉南中学校
第 14 号

早いもので、3学期も半ばにさしかかりました。今の学年で過ごすのも残り1か月あまり。3年生はまもなく巣立ちのときを迎えます。

「一期一会」という言葉があります。一生に一度限りの出会いを大切にする、という有名な言葉ですが、まさにこの後の期間は、今一緒に過ごしている先生やクラスメイト、先輩や後輩と過ごす最後の時間になるかもしれないという思いで、大切に過ごしてほしいものです。我々教職員も、年度末の大切な日々の中で、一人一人を丁寧に見つめ、声をかけていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ようこそ小杉南中学校へ！ 入学説明会 … 1年生ががんばりました！

4日（火）に来年度入学予定の児童と保護者の方を対象に、説明会を開催しました。参加した児童の皆さんに対して、1つ先輩である本校1年生が中学校生活や部活動、生徒会活動等について分かりやすく説明しました。劇やクイズを交えた楽しい発表、全員で披露した校歌の美しいハーモニー、事前に収録した動画を用いての部活動紹介、その他、受付や誘導、駐車場の案内、司会進行等の仕事も含めて、すべての1年生が大活躍で、すばらしい説明会となりました。6年生の目には、この1年間で大きく成長した先輩の姿がまぶしく映ったことと思います。1年生の皆さん、ありがとうございました。



責任と自覚をもって… 気を付けよう SNS利用

SNSに関わるトラブルが全国的にあとを絶たない昨今、本校では1学期にはNTTによるSNS利用に関する講演会を開き、2学期には全学級でSNSとの付き合い方について考える学級活動を行いました。（保護者の皆様にもアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。）

冬休みから3学期にかけて、SNS利用に対する生徒の意識を高めようと、風紀委員会がSNS利用に関する標語を全校生徒に募集しました。応募作品を参考に、生徒会執行部と合同でSNS利用のネットルール標語を作成し、このほど全校に伝えられました。（風邪等の蔓延予防のため、リモートで行いました）



小杉南中SNSの安心安全な利用のための標語

見るべきは スマホじゃなくて リアルでしょ	もう消せない 心を切り裂く あの投稿	考えよう ゲームの課金 事後の負担	やみくもな 日々の投稿 裏目出る
-----------------------------	--------------------------	-------------------------	------------------------

集会では、もともになった標語の作者に標語に込めた思い等をインタビューする場面もあり、改めて全校でSNS利用に対する意識を高めることができました。本校の生徒が正しい判断力と思いやりの心をもって、トラブルなくSNSを使用するようお願いしています。保護者の皆様も引き続きご協力をお願いいたします。

→裏へ

市内中学校生徒会交流会 ～SNS利用について～



本校だけでなく、射水市内のすべての中学校の生徒会が、SNSを適切に使おうと意識を高める活動に取り組んでいます。12日（水）の放課後にオンライン交流会を設定し、市内6校の生徒会代表が意見交換を行いました。本校の生徒会執行部のメンバーも本校の取組について堂々と発表していました。他校の取組も参考にして、SNSのトラブルのない学校にしていきたいです。

吹奏楽部 サクソフォン三重奏 北陸アンサンブルコンテスト出場！

毎年冬に行われるアンサンブルコンテストにおいて、本校吹奏楽部のサクソフォン三重奏のチームが、地区大会と県大会を勝ち上がり、福井で行われた北陸大会に出場して見事銀賞を授賞しました。大会ごとにレベルが上がり、一体感とパワーを感じる素晴らしい演奏に進化していききました。2か月に渡って一つの曲に向き合い、努力を重ねた3人と、チームを心から応援し支えた他の部員の皆さんに改めて拍手を送りたいと思います。



大会前の昼休みに、演奏を聴かせてくれました。大きな拍手が巻き起こりました！生徒会長や吹奏楽部部長が激励のメッセージを伝え、皆で健闘を祈りました。



*昨年度にも一度掲載したコラムです。思春期にあり、不安やストレスを抱えるお子さんも多いかと思えます。お時間があるときに参考になさってみてください。

親と子のつながりが大切な時期

子供とのコミュニケーションを図るために、親が子供を知るとともに子供が親を知ることが大切です。次の点について話してみられてはいかがでしょうか。

◎保護者の方へ8個の質問

- 1 お子さんの優れているところはどこですか。
(子供の優れた点を認めてやるために)
- 2 子供の本当の学力とは何だと思われますか。
(生きてはたらく力を育てましょう)
- 3 お子さんの友達の氏名が言えますか。(子供の本当の姿を知るために)
- 4 お子さんの学校での生活を知っていますか。
(家庭と学校では生活の違う子も多いようです)
- 5 お子さんの本当の将来の夢を知っていますか。
(目標ある生活を送れる子供にするために)
- 6 親御さんの進路経歴を話されましたか。
(自己を見つめ、真面目に進路について考えさせるために)
- 7 親御さんの仕事内容を詳しく話されましたか。
(真剣に生きている親の姿を知らせるために)
- 8 親御さんの生きがいについて話されましたか。(望ましい人生観を育てるために)

